

以下の文章を読みなさい。

タケシ「偉人ってすごいよなあ。憧れるよ」
マナブ「そうかなあ。たとえば誰がいいの？」

タケシ「トーマス・エジソンとかすごいじゃん。
発明王で、子どものころから読書家で、たくさん特許も取った。
金、名声、力、全部持ってるじゃん」
マナブ「でも晩年になるとちゃんと学校で学んでなかったせいで、
発明が行き当たりばったりになってきつかったって聞いた」

タケシ「じゃあナポレオン・ボナパルトだな。
戦えば連戦連勝、部下から慕われる男っぷり、
部下の名前も全部覚えるぐらい記憶力がいい、最強じゃん」
マナブ「でも最後の最後で負けて孤島に幽閉されたじゃん。
部下にもあたりが強くて、今でいうパワハラ気質じゃない」

タケシ「じゃあレオナルド・ダ・ヴィンチなら文句ないだろ。
最高の名画を描ける腕、たくさんのアイデアを思いつく発想力。
なんでもヘリコプターの原理を思いついたらしいじゃん」
マナブ「でも絵画の納期を守らなかったので有名らしいね。
催促したら逃げ出すし、近くにいたら困るやつの筆頭じゃん。
頼んだことをやってくれないんだぜ」

タケシ「なんだよ、じゃあマナブは尊敬する人っていないのか？」
マナブ「そうだな、まず家康かな。
信長秀吉と同期に先を越されてもじっくり待って天下を取った。
ああいう慎重な人が好きだね」
タケシ「それこそ戦下手で俺は嫌いだね。
武田信玄に負けた話は有名だろ？
じっくり待つなんて華がなくてね」

マナブ「何事もバランスってことだよ。
長所しかない人間も欠点しかない人間もいない。
僕は君の言ってることを通して、**君が派手なことが好き**ってことがよくわかった。
その話しかしないからね」
タケシ「逆にマナブは**派手なことが嫌い**で**地味なことが好き**って訳だ。
だから**逸話の選び方からして違った訳だ**」

マナブ「だから面白いだろ？
良いことばかり書けばその人はすごい人に見える。
几帳面な逸話ばかり話せば、大胆な逸話ばかり話せば、やっぱりその人はそう見える。
でも一人の人間は勝ち続けるわけじゃなくて、負け続けてる訳でもない。
勝ったり負けたりだ」
タケシ「あるいは大胆だったり慎重だったりか」
マナブ「だから、偉人に見えるように書けば偉人に見えるだろうし、
凡人に見えるように書けば凡人になるんじゃないか、誰だってさ」

以上を踏まえて答えなさい。

問1

あなたが好きな歴史上の人物を選び、調べなさい。

そして**最低10個**の出来事を箇条書きにきなさい。

ナポレオンの場合の例

- ・戦争が得意
- ・部下にパワハラした
- ・チェスが下手
- ・陸地では勝った
- ・海では負けた
- ・身長が小さい
- ・部下の名前をすべて覚えている
- ・市街地で大砲利用、柔軟な発想
- ・負けて離島に流されても戻ってきて再戦
- ・「百日天下」

問2

問1の回答からあなたが重要だと思う要素を抜き出し、それに沿って好きな人を説明しなさい。

そして使用しなかった出来事について**すべて**羅列し、なぜ使用しなかったのか理由を書きなさい。

ナポレオンの場合の例

彼は戦争が得意で、特に陸地ではよく勝った。

問3

問2の回答を見返し、あなたはその人物をどういう人だと説明しているかを書きなさい。

また問2の要素のみを見た場合、どういう人に見えるかも書きなさい。